

GCOE特別講演会報告書

開催日時： 2月21日（木）午後4時～6時

開催場所： 理学部2号館第3講義室（130号室）

講師： ブランダイス大学教授 Li Deng

演題： Discovery and Development of Novel Asymmetric Catalysis
with Cinchona Alkaloids

近年、環境調和型有機合成という観点から、金属を使わない有機分子触媒の活用に関心が高まっている。講演者は、アメリカの「有機分子触媒の化学」分野において最も活躍している研究者で、アメリカを代表する若手有機合成化学者の一人である。自ら開発したアプローチをより汎用性の高い方法にすべく心がけており、この分野で顕著な業績を挙げ、他の研究者に強いインパクトを与えている。今回の講演では、キラル有機分子触媒、特に天然のシンコナルカロイド触媒を活用する酸無水物の不斉非対象化反応や α -アミノ酸 N-カルボキシ無水物の動力学的不斉分割、マロン酸エステルや β -ケトエステル類を求核剤とする不斉マイケル付加反応、ビニルスルホンをアクセプターにする不斉共役付加反応など多岐にわたる不斉合成反応の開発例を紹介して頂いた。また、最近では、二官能性シンコナルカロイド触媒をデザインして不斉タンデム反応や不斉マンニッヒ反応などを開発するなどこの分野に新風を引き起こしており、それらの最新成果についても披露して頂いた。講演者には、是からの有機分子触媒を活用する触媒的不斉合成分野の解決すべき点や展望について語ってもらった。

大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員、ポスドク約20名、学生約20名の参加があった。

